

「花と共に生きる」を叶える場所。作谷沢で花農家になるという暮らし

し | 令和7年度山形県山辺町地域おこし協力隊（農業分野）



現在、山形県山辺町・作谷沢（さくやざわ）地域では、「未経験から花農家」を目指す地域おこし協力隊を募集中です。

吾亦紅（われもこう）をはじめとした“プロが選ぶ花の産地”で、農業の技術を学びながら、花と共に生きる、そんな暮らし方に挑戦してみませんか？

本記事では、作谷沢での実際の暮らしや働き方についてご紹介します。

花と共に生きる。五感がよろこぶ、作谷沢の暮らし



作谷沢の花

作谷沢の畑に立てば、風にそよぐ花の香り、木々が揺れる音、澄んだ湧き水のせせらぎが静かに響きます。作業の合間には、湧き水スポットで汲んだ冷たい水で一息つくことも。



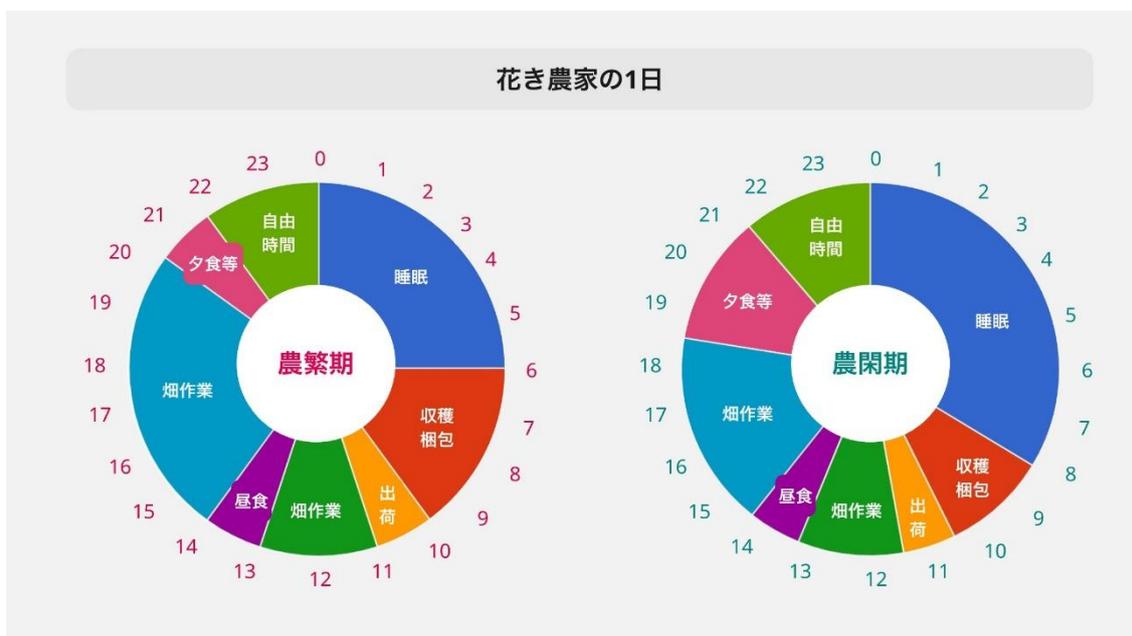
作谷沢の風景

都市部とは異なる、ゆったりとした時間が流れる山間地での生活。とはいえ、山形駅までは車で約30分ほどとアクセスも良好で、「自然の中で暮らしながら、都市にも近い」という絶妙なバランスが作谷沢の魅力です。

## 花農家の暮らしは、“自分スタイル”

作谷沢での暮らしは、農家といっても一律ではありません。ライフスタイルや価値観に合わせて働き方を選べるのが特徴です。

たとえば…



作業のスタイルは人それぞれ。朝 5 時から作業する人もいれば、朝 9 時から作業する人も。自分のペースで働きながら、自然と向き合う時間が日常になります。

## 未経験から花農家へ：3年間のステップ例

この地域おこし協力隊では、未経験の方でも3年間かけて、花農家としての基盤を築くことができます。

[1年目] 地域と出会い、花づくりを体験

- 複数農家のもとで実践研修
- 地域行事や日常に参加し関係性を築く

[2年目] 自分の営農スタイルを模索

- 作付け・販売の方針を検討
- より実践的な作業を任せ始める

[3年目] 地域に根ざした生業づくりへ

- 就農準備（農地・住宅・設備の検討）
- 自走に向けた営農計画の策定



## サポート体制について

作谷沢では、受入団体「山辺町高原花卉園芸組合」が、栽培技術や地域での営農に必要な知識を丁寧に指導してくれます。



受入団体：山辺町高原花卉園芸組合

さらに、伴走支援団体（ローカルインキュベート）が外部支援の立場からあなたをサポート。



伴走支援団体：ローカルインキュベート

- 月 1～2 回の振り返りやコーチング
- 発信・企画のアドバイス
- 起業・事業承継・就農に向けたキャリア支援
- 地域キーパーソンとのネットワーク形成支援 など

未経験の方でも、地域に飛び込んでチャレンジできるよう、多方面からあなたの「一歩」を支えます。

## 任期終了後のキャリア例

任期後は、花卉生産者として独立就農することを目指します。作谷沢のブランド「さわやか作谷沢の花」「作谷沢の吾亦紅」を受け継ぎ、地域農業の未来を支える存在として活躍していただきます。

また、地域内にリタイアする農家がいれば、農地・施設・機械などの経営資源を継承する選択肢もあります。

さらに、冬季は除雪作業や市場・他産地での研修、前職を活かした兼業など、自分らしい働き方も選べます。ハウス設備の導入で冬季農業に取り組む人もいます。

あなたらしい“花と共に生きる暮らし”を実現するための道筋が、ここには用意されています。

## まとめ

自然に寄り添い、花と共に生きる。

それは、自分のペースで働きながら、地域とつながり、暮らしを丁寧に紡いでいく生き方です。

作谷沢には、あなたの挑戦を応援する人たちがいて、学べる環境があり、未来へと続く道があります。

ここでの3年間で、あなたにとって“働く”と“暮らす”のバランスを見つめ直す、かけがえのない時間になるかもしれません。

「自分らしく働きたい」「自然の中で、本気で農業に取り組みたい」

そんな想いを少しでも抱いているなら、ぜひ一度、作谷沢を訪れてみてください。